

一般社団法人 日本歯科人間ドック学会
認定試験 公開問題（多肢選択問題）
【ドックコーディネーター（認定歯科衛生士）】

唾液を検体とする齲蝕活動性試験で宿主因子を評価するのはどれか。2つ選べ。

- a 緩衝能
- b 細菌数
- c 還元作用
- d 酸産生能

唾液を検体とする齲蝕検査を実施することになった。刺激唾液を採取する際の注意事項で適切なのはどれか。すべて選べ。

- a 直前にブラッシングを行う。
- b 検査前の過度な運動は控える。
- c リラックスできる環境を設定する。
- d 飲食後2時間経過した時点で実施する。

緩衝作用に関与する唾液成分はどれか。

- a 重炭酸塩
- b アミラーゼ
- c リゾチーム
- d ラクトフェリン

唾液について正しいのはどれか。

- a 睡眠中は流出しない。
- b 分泌量は空腹時に増加する。
- c 安静時唾液はサラサラした性状である。
- d 交感神経が優位になると分泌量は減少する。

唾液の主な働きはどれか。2つ選べ。

- a 凝固作用
- b 潤滑作用
- c 脱灰作用
- d 酸素運搬作用

刺激唾液を検体として歯周病と齲蝕リスクの検査を行った。リスクありと評価されるのはどれか。

- a pH : 7.5
- b 緩衝能 : 中等度
- c 流量 : 10ml / 5 分間
- d ヘモグロビン濃度 : 2 μ g/ml

唾液中の *S. mutans* 数を検査するのはどれか。

- A RD テスト*
- b デントカルト LB*
- c オーラルペーパーテスト
- d オーラルテスターミュータンス

唾液を用いた検査結果として正しいのはどれか。

- a 緩衝能が高いと齲蝕に罹患しやすい。
- b pH 値が低いほど歯の脱灰が進みやすい。
- c ペリオスクリーン®陽性の場合、齲蝕リスクが高いと評価する。
- d 刺激唾液分泌量が 10mL/5 分のとき、齲蝕リスクがあると評価する。

唾液について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 唾液分泌量は空腹時に減少する。
- b 唾液分泌量は就寝時に増大する。
- c 無機成分は歯の再石灰化に関与する。
- d 交感神経刺激で唾液は漿液性になる。

唾液の主な働きはどれか。2つ選べ。

- a 抗菌作用
- b 緩衝作用
- c 脱灰作用
- d タンパク分解作用

齶蝕リスクが高いのはどれか。

- a 唾液分泌量が多い。
- b *S. mutans* 数が多い。
- c 唾液中の重炭酸塩濃度が高い。
- d ペリオスクリーン®の判定が陽性。

正しいのはどれか。すべて選べ。

- a オーラルテスターミュータンス検査は当日に判定ができる。
- b ペリオスクリーン® 検査は唾液中の潜血濃度を検出し判定する。
- c 唾液を用いた齶蝕活動性試験は齶蝕の進行度を判定するために行う。
- d オーラルテスターバッファー検査はカラーチャートを用いて判定を行う。

顎関節症関連検査について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 関節雑音の診査を重視する
- b 関節円板偏位の精査を目的としたMRI 検査を主体とする
- c 心理・社会的因子に配慮した医療面接を行う必要がある
- d 開口量測定や筋触診検査を中心とした臨床的診察を重視する

顎関節症治療の目標について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 関節円板の復位を目標とする
- b 関節雑音の消失を目標とする
- c 筋障害、筋痛障害の改善を目標とする
- d 心理・社会的因子の改善を目標とする

成人における顎関節症の発症につながる自覚症状として注意するものはどれか。2つ選べ。

- a 歯並びが気になる
- b 口が開きにくくなった
- c 子供の頃から口が開かない
- d 最近、どこで噛んでいいのかわからなくなった

8歳の男児。学校歯科健診で顎関節の異常を指摘され来院した。口が開きづらく、最大開口時に咬筋部に違和感があるという。開口時に関節雑音、下顎の偏位はみられない。X線による画像診断で異常を認めない。他に重要な検査はどれか。

- a 咬合力検査
- b 歯肉炎の検査
- c MRIによる画像検査
- d 日常の生活習慣、および家庭環境の医療面接

咬合接触の検査で使用するのはいずれか。すべて選べ。

- a 咬合紙
- b シリコーンゴム
- c コンタクトゲージ
- d パラフィンワックス

咀嚼機能検査におけるグミゼリー法について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 検体の組成の溶出量を測る。
- b 食べものを砕く能力を調べる。
- c 硬いものを咀嚼する能力を調べる。
- d 果物を食べる時の咀嚼機能を調べる。

咀嚼機能検査におけるガム咀嚼法について正しいのはどれか。

- a 噛む力の強さを調べる。
- b 食べものを混和する能力を調べる。
- c 柔らかいものを咀嚼する能力を調べる。
- d ゴム質のものを食べる時の咀嚼機能を調べる。

篩分法（ブシホ）について正しいのはどれか。

- a 最も簡便な方法である。
- b ろ紙を用いてろ過する。
- c アミラーゼの反応を調べる。
- d ピーナッツや生米を用いる。

咀嚼することで増加するのはどれか。すべて選べ。

- a 脳血流量
- b 嚥下閾値
- c 栄養摂取
- d 味覚刺激

食欲の調節系に関わる感覚刺激はどれか。すべて選べ。

- a. 味 覚
- b. 視 覚
- c. 嗅 覚
- d. 筋紡錘

調音分類において、「プ」はどの「音」に分類されるか。2つ選べ。

- a. 唇 音
- b. 歯 音
- c 歯茎音
- d. 破裂音

唾液の役割りの1つに「消化作用」があるが、唾液に含まれる「消化酵素」として正しいのはどれか。2つ選べ。

- a. リパーゼ
- b. アミラーゼ
- c. マルターゼ
- d. リゾチーム

唾液の役割りの1つに「緩衝作用」があるが、その説明として正しいのはどれか。

- a. 硬い食物を分別する能力
- b. 臭い物質を補充する働き
- c. 口腔内を中性に戻そうとする働き
- d. 食物を粉砕する時のクッションの働き

唾液の役割りの1つに「再石灰化作用」があるが、その説明として正しいのはどれか。

- a. 味覚閾値の上昇
- b. 脱灰部分の修復
- c. 唾液の分泌促進
- d. 口腔内のアルカリ化

味覚閾値が最も高いのはどれか。

- a. 苦 味
- b. 酸 味
- c. 塩 味
- d. 甘 味

「味覚異常」の原因とされているのはどれか。すべて選べ。

- a. 老 化
- b. 外 傷
- c. うつ病
- d. 亜鉛欠乏

「口臭検査で、社会的容認限度を超える明らかな口臭が認められる者」は、分類上どれに相当するか。

- a. 真性口臭症
- b. 仮性口臭症
- c. 口臭恐怖症
- d. 精神的口臭症

口臭の原因物質と言われる「揮発性硫黄化合物（VSC）」はどれか。2つ選べ。

- a. 硫化水素
- b. リゾチーム
- c. 水酸化ナトリウム
- d. メチルメルカプタン

ウイルスが原因の疾患はどれか。2つ選べ。

- a. 扁平苔癬
- b. 手足口病
- c. 帯状疱疹
- d. 口腔カンジダ症

癌性潰瘍の特徴でないのはどれか。

- a. 自発痛を伴う。
- b. 周囲の硬結を伴う。
- c. 同時に多発しない。
- d. 境界が不明瞭である。

口腔粘膜の白色病変はどれか。2つ選べ。

- a. 白板症
- b. 単純疱疹
- c. 類天疱瘡
- d. 口腔カンジダ症

水疱を形成する疾患はどれか。

- a. 白血病
- b. 扁平苔癬
- c. 地図状舌
- d. 口唇ヘルペス

シェーグレン症候群の診断に有効な検査はどれか。2つ選べ。

- a. CT 検査
- b. 口唇生検
- c. ガムテスト
- d. 耳下腺造影

後天性免疫不全症候群（AIDS）の口腔症状はどれか。

- a. 白板症
- b. 口腔乾燥症
- c. 剥離性歯肉炎
- d. 口腔カンジダ症

舌がんの好発部位はどれか。

- a. 舌尖
- b. 舌背
- c. 舌下面
- d. 舌側縁

口腔がん発症のリスク因子はどれか。2つ選べ。

- a. う蝕
- b. 飲酒
- c. 喫煙
- d. 再発性アフタ

口腔乾燥が原因ではない症状はどれか。

- a. 舌痛
- b. 味覚障害
- c. 歯周病悪化
- d. 四肢の関節痛

歯周病と関連する疾患でないのはどれか。

- a. 腎炎
- b. 糖尿病
- c. 花粉症
- d. 心筋梗塞

喫煙が原因でないものはどれか。

- a. 歯周病悪化
- b. 多発性齲蝕
- c. 口腔がん発症
- d. 歯肉のメラニン沈着

口腔粘膜はどれか。すべて選べ。

- a 舌粘膜
- b 口底粘膜
- c 硬口蓋粘膜
- d 上顎歯肉粘膜

メラニン色素や外来性色素の沈着により生じる口腔粘膜の黒色や青色の斑を何というか。

- a 萎縮
- b 潰瘍
- c 色素斑
- d びらん

口腔粘膜組織の実質欠損のうち、欠損の深さが上皮層内にとどまるのはどれか。

- a 萎縮
- b 潰瘍
- c 顆粒
- d びらん

口腔粘膜の組織欠損のうち、欠損の深さが粘膜下層に達しているのはどれか。

- a 萎縮
- b 潰瘍
- c 顆粒
- d びらん

口腔内にみられる病変のうち、上皮や結合組織に囲まれ、内部に液体や流動物を含む空洞状の病変はどれか。

- a 腫瘍
- b 膿瘍
- c 嚢胞
- d アフタ

上皮層や固有層が菲薄化したことにより認められる口腔粘膜の変化はどれか。

- a 萎縮
- b 顆粒
- c 腫瘍
- d 肉芽

歯周病検診で生活習慣に関する質問項目として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 食物の趣向
- b 喫煙習慣の有無
- c 含糖食品の摂取頻度
- d 食品に含まれる塩分量

PSR (Periodontal Screening and Recording) の測定に用いるプローブはどれか。

- a WHO プローブ
- b Williams プローブ
- c Michigan 0 プローブ
- d Goldman Fox プローブ

歯周病の第1次予防に分類されるのはどれか。2つ選べ。

- a 禁煙
- b フッ化物の塗布
- c 歯間ブラシの使用
- d ルートプレーニング

歯周病を進行させる要因はどれか。2つ選べ。

- a 飲 酒
- b 糖尿病
- c 睡眠不足
- d 重度の炎症

歯周病の直接的原因はどれか。

- a 加 齢
- b 歯 石
- c プラーク
- d 付着歯肉幅の異常

歯周病の進行に関与するのはどれか。2つ選べ。

- a 連鎖球菌
- b グラム陽性菌
- c 黒色色素産生菌
- d 口腔スピロヘータ

成人の健康な歯肉所見で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 色は淡いピンク色で弾力性がある。
- b 歯間乳頭歯肉は丸みを帯びている。
- c プロービングで出血が見られない。
- d 色調が正常であれば歯周組織は健康である。

歯周病が関連する全身疾患はどれか。2つ選べ。

- a 糖尿病
- b 痴 呆
- c 胃潰瘍
- d 心筋梗塞

ブラキシズムについて正しいのはどれか。

- a クレンチングは歯ぎしりのことである。
- b 精神的なストレスが発症に関連している。
- c タッピングとクレンチングの2種類がある。
- d 咬合面全体に象牙質が露出したものは2度の咬耗である。

歯周病と全身疾患との関係で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯周病の炎症性サイトカインが糖尿病と関与する。
- b 誤嚥性肺炎は好気性菌が関与していることが多い。
- c エストロゲンの減少は骨粗鬆症と強く関係している。
- d ヘビースモーカーでは歯周ポケットからの出血が多い。

歯周病が関係する早産の原因で正しいのはどれか。

- a 炎症によるPGE2
- b インスリン抵抗性の促進
- c イムノグロブリンの低下
- d アテロームプラークの形成

歯周病に関連する全身疾患はどれか。2つ選べ。

- a. 早産
- b. 肝硬変
- c. 糖尿病
- d. 悪性腫瘍

成人の健康な歯肉所見で正しいのはどれか。

- a. 色は暗紫色で弾力性がない。
- b. 歯間乳頭歯肉は丸みを帯びている。
- c. 辺縁歯肉がロール状に肥厚している。
- d. 付着歯肉にスティップリングが見られる。

口臭について正しいのはどれか。

- a. 空腹時は弱い。
- b. 起床直後は弱い。
- c. セロトニンが原因となる。
- d. 唾液分泌量と関係している。

歯科人間ドックの目的で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 早期の診断
- b 治療計画の立案
- c 疾患のスクリーニング
- d 疾病発症リスクの評価

歯科健診が定められているのはどれか。2つ選べ。

- a 3歳児健康診査
- b 就業時健康診査
- c 就学时健康診査
- d 介護家族訪問基本健康診査

齲蝕発生の宿主要因はどれか。2つ選べ。

- a 唾液分泌量
- b 歯垢の沈着状況
- c 小窩裂溝の形態
- d 甘味食品の摂取状況

歯科治療のリスクについて正しいのはどれか。

- a 歯の切削量は多い方が好ましい。
- b スケーリングは来院のたびに行う。
- c 歯の一部より全体を削ってかぶせた方がリスクは少ない。
- d 再治療を繰り返すことは歯を失う大きなリスクファクターである。

白斑状のエナメル質初期齲蝕病巣にみられるのはどれか。

- a 実質欠損
- b 細菌侵入
- c 表層下脱灰
- d 歯面硬さの増加

摩耗症の原因となるのはどれか。

- a 外傷
- b フッ素
- c ブラキシズム
- d ブラッシング

歯のくさび状欠損について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 唇側より舌側に多い。
- b 上顎より下顎に生じやすい。
- c 不適切な清掃法が原因となる。
- d 利き腕と反対側の歯に生じやすい。

歯髓の生死を鑑別するのはどれか。2つ選べ。

- a 打診
- b 温度診
- c 歯髓電気診
- d インピーダンス測定検査

透照診が有効なのはどれか。2つ選べ。

- a 咬耗症
- b 歯の亀裂
- c 隣接面齲蝕
- d 象牙質知覚過敏症

隣接面齲蝕が疑われる際、行うべき検査はどれか。2つ選べ。

- a 打診
- b 麻酔診
- c 咬翼法エックス線
- d デンタルフロスを用いた検査

瘻孔が認められる場合やパノラマエックス線で根尖病変が疑われる部位への検査はどれか。すべて選べ。

- a 打診
- b 麻酔診
- c 歯髓電気診
- d 口内法エックス線

検査法と器具とで正しい組み合わせはどれか。2つ選べ。

- a 歯髓電気診 - ペースト
- b 温度診 (温刺激) - Pulper
- c 前歯部隣接面齲蝕 - 光照射器
- d 温度診 (冷刺激) - ストップピング

齲蝕検査用紙に記入するのはどれか。すべて選べ。

- a 傷病名
- b 瘻孔
- c 歯の破折
- d 修復物や補綴物の不適合

エックス線検査について正しいのはどれか。

- a 軟組織の診断に向いている。
- b 口内法エックス線撮影では骨梁構造がみえる。
- c パノラマエックス線撮影では歯を三次元的に観察できる。
- d 歯科用コーンビームCTはパノラマエックス線撮影より被曝線量が少ない。

患者に対するエックス線の防護方法で正しいのはどれか。

- a エックス線室で撮影する。
- b 患者に鉛エプロンを着用させる。
- c パノラマ撮影の代わりにCTを撮影する。
- d デジタル撮影装置の代わりにフィルムを使う。

口内法撮影と比較してパノラマエックス線撮影の特徴はどれか。

- a 撮影範囲が狭い。
- b 撮影時間が短い。
- c 画像が鮮明である。
- d 口が開かなくても撮影できる。

パノラマエックス線写真でみられるのはどれか。

- a 舌
- b 口唇
- c 鼻腔
- d 頬粘膜

エックス線不透過像となるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯髄
- b 歯槽骨
- c 歯根膜
- d エナメル質

エックス線画像で境界が不明瞭になるのはどれか。

- a 骨腫
- b 歯肉がん
- c 歯根嚢胞
- d エナメル上皮腫